

Robel-Akbel

タルタル、独自フェイス、通常配置無し
水晶大戦時のウィングス大魔元帥。ウィングス連邦軍の最高指揮官。

関連イベント

クエスト「禍つ闇、襲来」「憂国の使者」「降臨、異貌の徒」等

代表セリフ集

「遅れてすまない。我は大魔元帥、ロベルアクベル。」
「来てもらったのはほかでもない。現状では、ほぼ別個に動いている戦闘魔導団とミスラ傭兵団……。今回の件で、共同作戦の必要性が身に沁みた。」
「あきらめるな、星の子らよ！我を信じよ。活路はある！」
「我は……。勝たねばならん。かのお方のために……。そのために、すべてを棄てたのだ……」

関連事項（補足）

戦闘魔導団とミスラ傭兵団を掌握し、総指揮を下す立場にある（元老院警備隊は、別系統）。顔全体が黒い包帯で包まれているのは、戦争中に大怪我を負ったとも、生まれつき包帯で顔を隠しているともいわれているが、その素顔を知るものはいないという。
カルゴナルゴ城砦にて襲われていたAjido-Marujidoらを窮地から救った。敵の奇襲を逆手に取る作戦や、長年敵国だったサンドリアと手を組む等、軍師の才能を発揮した策を展開。
その異様な姿、イベントでの発言や今まで見た事が無い魔法効果等、「禁術」に関連している人物では、と噂されている。
現在はウィングス軍の最高司令官として相応しいリーダーシップと判断力、統率力を見せつけ、戦争に必要な冷酷さも併せ持つ。
しかしLehko Habhokaと二人きりの時の会話は謎が多く、まだその真意は未知数。

関連項目

Ajido-Marujido(詳細・ネタバレ編)
Perih Vashai (詳細・ネタバレ編)
Romaa Mihgo(詳細・ネタバレ編)
Kamolo-Domilo
Kayeel-Payeel
Lehko Habhoka
Lehko Habhoka (詳細・ネタバレ編)
Lehko Habhoka/作戦参謀時代 (詳細・ネタバレ編)

水晶大戦時ウィングス軍勢



Copyright 2002-2008 Square-Enix All Rights Reserved
